

Amazon、生成 AI 搭載の次世代パーソナルアシスタント、「Alexa+」を国内で提供開始

～ 日本のお客様を理解し、自然に会話し、タスクも代わりに行ってくれるパーソナルアシスタント ～
～ 早期アクセス終了後、Amazon プライム会員のお客様は追加料金なしで Alexa+ が利用可能に ～



Amazon は、本日 10 月 29 日(木)、生成 AI 搭載の次世代アシスタントサービス「Alexa+」の早期アクセスの提供を開始しました。Alexa+は、日本のお客様の文化や習慣を理解し、自然に会話し、タスクも代わりに行ってくれるパーソナルアシスタントです。使うほどお客様の好みを学び、よりパーソナライズされた体験をお届けします。Alexa+は、レストランの予約(今後提供予定)、ショッピング、新たな音楽との出会い、スケジュール管理などをお客様との自然な会話を通じて実行します。Alexa+は Amazon プライム会員特典に含まれます。本日開始する早期アクセスプログラムでは、新しくなった Alexa をいち早くお試しください。今後も新しい機能を順次追加していきます。

日本での提供開始にあたり、Amazon Alexa インターナショナル 日本・オーストラリア担当リージョナルマネージャー Gianmaria Visconti (ジャンマリア・ヴィスコンティ) は以下のように述べています。

「約 10 年前、ラボで初めて Alexa を使った時のことを今でもはっきり覚えています。大好きな曲をお願いしたら、ちゃんと再生してくれ、本当に魔法のような瞬間でした。以来、Alexa はずっと私たち家族と一緒に歩んできてくれました。

約 3 年前にイタリアから日本へ引っ越してきた時、Alexa は私たちにとってさらに欠かせない存在になりました。子どもたちが母国語を忘れないように、そして毎日の通話で祖父母とつながり続けられるように、Alexa が離れた家族の距離をぐっと縮めてくれました。

ここ数ヶ月、私の家族は自宅でいち早く Alexa+を使い、今日の発表に向けてチームと一緒に Alexa+を体験してきました。私たち家族にとって、日本のことを深く理解している Alexa+は、家族みんなが日本文化を楽しむ心強いパートナーになってくれました。おかげで私たちはすっかり相撲ファンになりました。偉大な横綱のことを教えてもらったり、最新の番付をチェックしたり、国技館のチケット発売を見逃さないようにしてくれたり、日々の暮らしに寄り添ってくれています。

今日、日本のお客様に Alexa+をお届けできることを、心から嬉しく思います。Alexa+は、生成 AI を搭載した次世代のパーソナルアシスタントです。日本の文化を理解し、自然に会話し、皆さまに代わってさまざまなことをこなしてくれます。使えば使うほど、皆さまにぴったりの存在になっていきます。

Alexa+が、世代やライフスタイルを問わず、日本のお客様にとって身近で頼れる存在となり、毎日の暮らしにより多くの便利さとゆとりをもたらしてくれることを楽しみにしています。」

自然な会話が、そのまま伝わる

Alexa+と話すと、まず気づくのは会話の自然さです。テクノロジーに話しかけているのではなく、自分のことを理解してくれる相手と会話している感覚になります。言いかけの言葉や複雑なリクエストも、Alexa+は言葉だけでなく意図を理解します。Alexa+は日本の文化に根ざした、本当の意味で「日本の Alexa」です。日本の習慣やユーモアを理解し、日本の音楽、料理、文化に精通しています。お正月やお花見といった季節の行事、地域のニュース、日常の話題について、まるで日本で育ったかのように会話をします。

Alexa+が、あなたの代わりに動く

Alexa+は、お客様の質問に答えるだけのチャットボットではありません。実際にお客様に代わってタスクを行い、お客様の暮らしを変えるアシスタントです。Alexa+は、お客様の気分に合わせて音楽を選び(*1)、お母さんへのプレゼントを提案して実際に注文します。また、「エアコンの温度を低くして」と直接的に話しかけなくても、「暑くなってきた」と言えばエアコンの温度を調整し(*2)、お客様に代わって学校への連絡メールを送信します。

Alexa+は、日常生活で使っているサービスやデバイスとも連携できます。日本では、今後「レストラン予約 powered by 食べログ」を通じてレストランの予約が提供可能となる予定です。また、「Uber Eats」での料理や食料品・日用品などのデリバリー、「出前館」での料理のデリバリー、「チケットぴあ」でのチケット購入なども提供可能となる予定です。また、冷蔵庫にある材料を言えば、「デリッシュキッチン」からおすすめのレシピを紹介することもできます。

Alexa+は、SwitchBot や Panasonic などのスマートホームブランドと直感的に連携します。Amazon Music、Spotify、Prime Video など、音楽・映画・ポッドキャストの楽しみ方も新しいものになります。「ドライブする時にテンションが上がる曲をおすすめして」と聞けば、Alexa+が気分にあう曲を見つけて再生します。「最近話題になった羊が探偵になる映画」と話しかけるだけで、映画を探してくれます。(*1)

使うほどに、あなただけの Alexa+に

Alexa+は使えば使うほど、お客様のことを理解します。好みの音楽、よく読む本、苦手な食べ物などを覚え、会話のトーンも状況に合わせて変化します。あなたが応援しているチームを Alexa+に伝え、そのチームが勝った時は、少し明るいトーンで話しかけてくれます。ビジュアル ID と音声 ID で家族一人ひとりを認識し、それぞれに合った返答をしてくれます。音声 ID を登録したご家族が「お気に入りの曲をかけて」と言えば、Alexa+はその声を認識し、そのご家族に合わせた応答をします。

日々の定型アクションや旅行の好みを伝えれば、Alexa+が一日をスムーズにサポートします。長い一日の終わりに照明を落として(*2)お気に入りのプレイリストを再生し(*1)、お母さんがベジタリアンであることやお子さんがブロccoliを食べないことも覚えていて、レストランやレシピを提案してくれます。

必要なときにそばにいて、邪魔をしない

Alexa+は、帰宅前にエアコンをつけ、起床に合わせてコーヒーメーカーを起動し(*2)、お気に入りの番組の新エピソードを知らせます(*1) (*3)。就寝前に照明の消し忘れをリマインドし、スケジュールの重複があればお知らせします。

Amazon は、こうした暮らしを静かに豊かにするテクノロジーを「アンビエント AI」と呼んでいます。必要なときにそこにいて、不要なときは背景に溶け込む。時間帯、家の中の場所、お客様の習慣に基づいて、お好みや状況に合った体験を届けます。

いつでも、どこでも

Alexa+は、キッチンの Echo Show、リビングの Fire TV、デスクのノート PC など、どこにいても一緒です。お客様は、alexa.jp からブラウザ経由でも Alexa+にアクセスできるようになります。会話はデバイスをまたいでシームレスにつながります。キッチンの Echo Show で夕食のレシピを調べ、買い物に出かける途中でスマートフォンに切り替えても、Alexa+は会話の続きからスタートします。ご自宅でも、キッチンで「お気に入りのアーティストをかけて」と言えば、近くの Echo Show で再生し、リビングに移動して「ここで続けて」と言えば、音楽がシームレスにお客様のもとについて行きます(*1)。

買い物が、もっと直感的に

キッチンペーパーが残り少なくなったら、Alexa に伝えるだけで、いつものブランドのセール時にお伝えします。注文前にはお客様に確認します。夕食の計画を立てれば、家族の食事の好みを考慮した買い物リストを作成します。配送状況の追跡、ほしい物リストの値下げ通知、お客様の興味に合った商品を見つけるお手伝いもします。商品の比較やレビューの要約まで対応します。まるで頼れる友人に相談しているような体験です。

自然な言葉で、家をコントロール

日本のお客様は過去 12 ヶ月間で、Alexa を通じて 26 億回以上のスマートホーム操作を行っています。Alexa+は、このスマートホーム体験をさらに進化させます。Alexa+では、「暗いな」と言えば、今いる部屋の照明をつけ、「ちょっと寒い」と言えば、エアコンの暖房を調整します(*2)。音声だけで定型アクションを作成でき、照明の調整(*2)、音楽の再生(*1)、天気予報の読み上げをひとつにまとめることもできます。また Amazon が提供する Smart Home AI Toolkit により、独自の機能を持つ家電メーカーは自社のデバイスをより手軽に Alexa+と連携できるようになります。
(<https://amazon.co.jp/alexaplus/ai-toolkit>)

日本のことを、日本語で理解する

Alexa+を日本にお届けするということは、日本のお客様が、言葉そのものだけでなく、その裏にある言外の意味まで含めて実際にどのようにコミュニケーションをとっているかを理解するということです。日本には「空気を読む」という文化があり、文脈が言葉と同じくらい大切にされています。たとえば「大丈夫」というひとつの言葉が、「問題ありません」にも「はい、お願いします」にも「いいえ、結構です」にもなり得ます。その読み違いひとつで、意味が変わります。「あなた」「きみ」「おまえ」といった二人称ひとつとっても、丁寧さやニュアンスがまったく異なります。

Alexa+は、こうした繊細な違いを理解できるように設計されています。こうした細部をきちんと押さえることが、「わかってもらえている」と感じるか、「外国のシステムと話している」と感じるかの分かれ目になるのです。そしてお客様に日本の文化や習慣に根差した体験をお届けするために、日本のお客様のニーズを深く理解する日本チームの意見も踏まえて開発を行っています。

プライバシーとセキュリティを重視した設計

Alexa+は、すべての Amazon 製品と同様に、お客様のプライバシーとセキュリティを最優先に設計しています。Alexa プライバシーダッシュボードでは、Alexa+とのやり取りを一か所で確認・管理できます。Alexa が聞き取った内容の確認、共有した添付ファイルの確認、音声録音の保存期間の変更など、Alexa アプリとオンラインから簡単に操作できます。

Amazon プライム特典として提供開始

早期アクセスは、新しくなった Alexa+をいち早く、無料で体験いただける機会です。このプログラムは、お客様にいち早くこの体験をお届けし、フィードバックをいただきながら日々改善を続けていくためのものです。

Amazon は Alexa+に対応する Echo や Fire TV、Fire TV 搭載スマートテレビ（パナソニック、JVC）(*4)を新たにご購入いただいたお客様や、対応するデバイスをお持ちのお客様に、Alexa+の早期アクセスを順次ご案内します。また Amazon.co.jp/newalexa からお申込みいただくと、お客様は早期アクセスのご案内を受け取ることもできます。早期アクセスの利用開始後は、Alexa+に対応するすべてのデバイス、Alexa アプリとブラウザ（ alexa.jp ）にて Alexa+ が使えるようになります。

早期アクセスの終了後は、Alexa+は月額 3,000 円のサブスクリプションサービスとなります。Amazon プライム会員のお客様は特典として Alexa+を追加料金なくご利用いただけます。お急ぎ便、Amazon Photos、Amazon Music、Prime Video など、Amazon プライムの価値がさらに広がります。

Alexa+を日本のお客様にお届けできることを、心から楽しみにしています。

*1: 利用可能なコンテンツはご契約状況により異なります。一部コンテンツやサービスは別途登録・契約や料金が必要な場合があります。

*2: Alexa 対応スマートホーム製品（別売）と事前の設定が必要です。エアコンなどの家電が Alexa 非対応の場合は、Alexa 対応のスマートリモコン等を使用する必要があります。

*3: 事前に定型アクションを設定する必要があります。

*4: 一部のモデルを除きます。詳しいモデル名は、こちら（ <https://www.amazon.co.jp/newalexa> ）をご確認ください。

Amazonについて

Amazonは4つの理念を指針としています。お客様を起点にすること、創造への情熱、優れた運営へのこだわり、そして長期的な発想です。Amazonは、地球上でもっともお客様を大切にせる企業、そして地球上で最高の雇用主となり、地球上でもっとも安全な職場を提供することを目指しています。カスタマーレビュー、1-Click注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazonプライム、フルフィルメント by Amazon (FBA)、アマゾン ウェブ サービス (AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Career Choice、Fire タブレット、Fire TV、Amazon Echo、Alexa、Just Walk Out technology、Amazon Studios、気候変動対策に関する誓約 (The Climate Pledge) などは、Amazonが先駆けて提供している商品やサービス、取り組みです。Amazonについて詳しくは Amazon Newsroom (<http://amazon-press.jp>) および About Amazon (<http://www.aboutamazon.jp>) から。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

アマゾンジャパン合同会社

プレス対応 Tel: 03-6367-4117

プレス対応 E-mail: press@amazon.co.jp

Amazon PR 事務局(株式会社マテリアル)

Tel: 03-5459-5490 FAX: 03-5459-5491

E-mail: amazon_pr@materialpr.jp

[担当] 有馬 (080-6525-3611) 深谷 (070-3874-4264)